

青少年のための科学の祭典2017 県立姫路飾西高等学校 自然科学部

兵庫県立大学で開催された「青少年のための科学の祭典2017」に参加しました。自然科学部の研究テーマであるトゲナベフタムシについて「コンクリート水路の絶滅危惧種」と、今年度の工作実験「輪ゴムの力でロケットを飛ばそう!」を出展しました。

昨年と場所が変わり開催までに、展示物の配置や工作場所・方法など、子どもたちが楽しめる場所になるように工夫して準備しました。

トゲナベフタムシの展示にはたくさんの来場者があました。子どもたちは自然科学部員の説明を熱心に聞いて、実際に触ってナベちゃんに興味をもってもらえました。

生き物の命と環境を守ることの大切さを伝えることができました。



ロケットの工作では、子どもたちが上手に工作するためにどうすればよいかをいろいろ検討しました。工夫したことで、子どもたちは楽しく工作でき、ロケットが真っ直ぐ飛んだときには、「やったー」と喜んでくれました。2日目は朝から大忙し。一度に4~5人の子どもたちに対応するような大変なこともありましたが、子どもたちに科学の楽しさを伝えることができ、充実した時間を過ごしました。

